

## I 肢体不自由教育部門中学部体育大会（10月6日）

### ○ 天気

台風18号が九州に接近するのではないかと毎日天気予報確認する日がしばらく続いたが、子供たちが体育大会の練習や準備に取り組む様子がすばらしかったからなのか、台風は引き返して熱帯低気圧に変わった。そして10月6日の本番当日、佐世保市内は朝からかなりの雨が降っていたが、子供たちが登校する頃には止んでしまった。子供たちの願いが通じたかのようなようだった。

### ○ 体育大会のスローガン

今年のスローガンは「みんな輝け、一致団結」、わかす棟1階のプレイルームの会場には子供たち手づくりの素敵な絵と文字で表されたスローガンが飾られ、観客の目を引いた。また配付されたプログラムは、子供たちの描いた絵や文字で作成されており、子供たち主体の体育大会を目指していることが伝わってきた。

十分な休憩や安全対策を工夫しながらの体育大会は、スローガンにふさわしく、競技や演技だけでなく、準備や放送など一人一人が係活動において輝き、一致団結して素晴らしい体育大会となった。

子供たちの笑顔が職員や会場の笑顔につながり、子供の懸命に取り組む姿が、職員の元気や会場みんなの元気に繋がったと感じた。だから、我々教員は、子供たちのために、何事にも笑顔で、懸命に取り組みたいと心からそう思った。

体育大会に向けて取り組んできたプロセスは子供たちにとって、貴重な学びや経験になったことだろう。朝早くから目を覚ましてドキドキして臨んだ体育大会。閉会式の子供たちの表情は、心地よい疲労感と達成感に満ちていて美しいと感じた。

会場からの温かい声援や励ましの応援を受けながら懸命に取り組んだ体育大会は、また一つ、子供たちにとってかけがえのない経験となったのではないかと思います。